

# まわりの海を、暮らしに役立てています。



横浜の「みなとみらい21」

国際的な大きな空港が、海の上につくられています。

## 空港

海外との行き来が増えて、国際空港がますます必要になってきています。でも、日本では、空港に適した広い土地が少ないので、海上空港がつくられるようになりました。1994年に生まれた関西国際空港は、大阪湾の沖合5kmのところにある日本初の海上空港です。



全体が人工島でできている関西国際空港



横浜港

[ 拡大写真 ]

たくさんの船が出入りする海の玄関です。

## 港

日本は、石油や食料を輸入したり、自動車や電気製品を輸出する貿易のさかんな国です。そのためには、大型の貨物船やタンカーが出入りすることのできる、大きな港が欠かせません。浅い海を深くしたり、さんばしをかけたり、人工の島を行き来するためのトンネルや橋をつかって、港を整備しています。



埋め立てによって、必要な施設をつくることもできます。

## 埋め立て

利用できる土地が狭かったり、騒音の被害が心配される時には、どうしても海の埋め立てが必要な場合があります。埋め立てで生まれた土地では、公園やオフィス街、空港や港など、みんなに必要な施設がつけられています。



[ 拡大写真 ]